

別紙

三井・デュポン ポリケミカル株式会社大竹工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

三井・デュポン ポリケミカル株式会社 大竹工場

(2) 事業所の所在地

広島県大竹市東栄二丁目1番21号

(3) 業種

1635 プラスチック製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成19（2007）年度を基準年度とし、平成24（2012）年度から平成28（2016）年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
エネルギー 起源CO ₂							
品目A	1.073	1.062 1.0	1.415 -31.9				
品目B	0.894	0.885 1.0	1.127 -26.1				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位(原油換 算k1)	A: 409.0 B: 343.5	404.9 1.0 340.1 1.0	554.1 -35.5 445.1 -29.6				
実績に対する 自己評価	稼働率の変動により原単位が悪化し、目標を下回る結果となった。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	22k1/年（原油換算） 平成24年度実績分	・エネルギー消費監視システムの活用による省エネルギーアイテム実施
		実施率100%	・ 昼休憩時の消灯の徹底 ・ 冷暖房温度の適正管理

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。